

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際学部では、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部の教育理念を深く理解し、強い意欲をもって学んでいこうとする人

- 2) 異文化に対して寛容かつ柔軟に対応でき、国際的に貢献したいという明確な目的意識をもった人
- 3) 英語をはじめとする外国語の能力が高く、さらなる向上を目指す人
 したがって、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心として、国際学部で教育を受ける上で基本となる地理・歴史等、社会や文化に関連する科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

■ 出願期間・試験日・合格発表日 ※詳細は、2018年度入学試験要項でご確認ください。請求方法はP.71をご参照ください。

インターネット出願

試験方式	出願期間	試験日	合格発表日※
公募推薦入試 学部独自 2教科型 英語型 専門高校・専門学科・総合学科対象	11月3日(金・祝)～11月13日(月)	試験日自由選択制 11月25日(土)	12月8日(金)
		11月26日(日)	
		11月26日(日)	
		11月26日(日)	
一般入試 A日程	1月2日(火)～1月12日(金)	試験日自由選択制 1月30日(火)	2月11日(日・祝)
		1月31日(水)	
		2月1日(木)	
B日程	1月2日(火)～1月29日(月)	試験日自由選択制 2月12日(月・休)	2月23日(金)
		2月13日(火)	
C日程	2月12日(月・休)～2月26日(月)	3月7日(水)	3月18日(日)
センター試験 利用入試	前期募集 1月2日(火)～1月12日(金)	本学独自試験は課しません 2月11日(日・祝)	
	中期募集 1月2日(火)～1月29日(月)	英語重視 一般入試 併用型 試験日 自由選択制 2月12日(月・休) 2月13日(火)	2月23日(金)
	後期募集 2月12日(月・休)～3月9日(金)	4教科型 本学独自試験は課しません	3月18日(日)

※ 本学ホームページでも合格発表をします。

出願資格

公募推薦入試、一般入試、センター試験利用入試

次の①～③のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2018年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2018年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2018年3月31日までにこれに該当する見込みの者

英語型公募推薦入試

次の①～③のいずれかに該当し、かつ④を満たす者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2018年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2018年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2018年3月31日までにこれに該当する見込みの者

④ 国際文化学科について

次の資格(スコア)のいずれかを過去3年以内(注1)に取得したことを実施団体が証明する正式文書(写し)を高等学校調査書に添付すること。

- a. 英検準2級以上
- b. TOEFL iBT®45点以上 (TOEFL® PBT450点以上) (注2)
- c. TOEIC®500点以上
- d. GTEC for STUDENTS 550点以上

(注1) 本学の入学試験日と該当する各種資格試験の実施日を基準とする。

(注2) TOEFL®のスコアを出願資格として用いる場合は、「Official Score Report(公式スコア票)」または「Examinee Score Report(受験者用控えスコア票)」のいずれかを提出すること。

・グローバルスタディーズ学科について

次の資格(スコア)のいずれかを過去3年以内(注1)に取得したことを実施団体が証明する正式文書(写し)を高等学校調査書に添付すること。

- a. 英検2級以上
- b. TOEFL iBT®55点以上 (TOEFL® PBT480点以上) (注2)
- c. TOEIC®600点以上
- d. GTEC for STUDENTS 550点以上
- e. 国連英検B級以上
- f. IELTS™5.0以上

(注1) 本学の入学試験日と該当する各種資格試験の実施日を基準とする。

(注2) TOEFL®のスコアを出願資格として用いる場合は、「Official Score Report(公式スコア票)」または「Examinee Score Report(受験者用控えスコア票)」のいずれかを提出すること。

専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入試

次の①・②いずれかに該当し、各学科の条件を満たす者

- ①専門高校(※1)、高等学校の専門学科(※2)または総合学科を2018年3月卒業見込みの者
- ②朝鮮高級学校の専門学科(※2)または総合学科を2018年3月卒業見込みの者

・国際文化学科について

次の①および②の条件をすべて満たす者。

- ①3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの教科全体の評定平均値が3.8以上であること。
- ②3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの高等学校学習指導要領に基づく普通教育に関する教科(外国語)の科目(※3)または専門教育に関する教科(英語)の科目(※4)の評定平均値が4.0以上であること。

・グローバルスタディーズ学科について

次の①および②の条件をすべて満たす者。

- ①3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの教科全体の評定平均値が3.8以上であること。
- ②3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの高等学校学習指導要領に基づく普通教育に関する教科(外国語)の科目(※3)または専門教育に関する教科(英語)の科目(※4)の評定平均値が4.5以上であること。または全体の評定平均値が3.8以上、且つ高等学校学習指導要領に基づく普通教育に関する教科(外国語)の科目、または専門教育に関する教科(英語)の科目の評定平均値が4.0以上4.5未満の場合は、英語について以下の条件のうちの1つを満たしていること。なお、過去3年以内(注1)に取得したことを実施団体が証明する正式文書(写し)を高等学校調査書に添付すること。

- a. 英検2級以上
- b. TOEFL iBT®55点 (TOEFL® PBT480点) 以上 (注2)
- c. TOEIC®600点以上
- d. 国連英検B級以上
- e. GTEC for STUDENTS 550点以上
- f. IELTS™ 5.0以上

- ※1 「専門高校」とは、農業高校・工業高校・商業高校等専門教育を主とする高等学校を指す。
 - ※2 「専門学科」とは、高等学校の中で農業科、工業科、商業科、水産科、家庭科、看護科、情報科、福祉科、理数科、体育科、音楽科、美術科、英語科等専門教育を主とする学科を指す。
 - ※3 コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、コミュニケーション英語III、英語表現I、英語表現II、英語会話等。
 - ※4 総合英語、英語理解、英語表現、異文化理解、時事英語等。
- (注1) 本学の入学試験日と該当する各種資格試験の実施日を基準とする。
 (注2) TOEFL®のスコアを出願資格として用いる場合は、「Official Score Report(公式スコア票)」または「Examinee Score Report(受験者用控えスコア票)」のいずれかを提出すること。

公募推薦入試

		英語	国語	調査書	小論文	プレゼンテーション	面接	満点			
公募推薦入試	2教科型 同一試験問題	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	100点 (マーク式)	50点 <small>全体の評定 平均値の10倍</small>			250点	英語と国語の合計点に調査書の点数を加算した総合点で合格判定します。	
			高得点科目重視方式	100点 (マーク式)	200点 (マーク式) <small>高得点科目が「国語」だった場合</small>	50点 <small>全体の評定 平均値の10倍</small>				350点	英語と国語のうち高得点科目1つの点数を2倍に換算し、残り1科目と調査書の点数を加算した総合点で合格判定します。
			2科目方式	100点 (マーク式)	100点 (マーク式)					200点	英語と国語の総合点で合格判定します。
学部独自推薦入試	英語型	国際文化学科 グローバル系学科	スタンダード方式	100点 (マーク式)			100点 <small>英語によるプレゼンテーション</small>		200点	英語と英語によるプレゼンテーションの総合点で合格判定します。 試験地/深草キャンパス	
			高得点科目重視方式	100点 (マーク式) <small>*1</small>			100点 <small>英語によるプレゼンテーション</small>		200点	英語と英語によるプレゼンテーションの総合点で合格判定します。 試験地/深草キャンパス	
	専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入試	国際文化学科 グローバル系学科	スタンダード方式			100点 (記述式)		100点	200点	現役生対象の入試です。小論文と面接の総合点で合格判定します。 試験地/深草キャンパス	
			高得点科目重視方式			100点 (記述式) <small>英語による小論文</small>		100点 <small>日本語と英語を併用</small>	200点	現役生対象の入試です。小論文と面接の総合点で合格判定します。 試験地/深草キャンパス	

*1 公募推薦入試(学部独自推薦入試:英語型)において、英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、「英語によるプレゼンテーション」のみの受験とし、「英語」を「満点」に換算し、合格を判定します。対象とする資格・検定試験、及び基準スコアは、右表いずれかを保有する者。

英語の資格・検定試験	「英語」を「満点」に換算するスコア
実用英語技能検定(英検)	準1級以上
TOEFL iBT® (TOEFL® PBT)	70点以上(525点以上)
TOEIC®	685点以上
GTEC for STUDENTS	600点以上
IELTS™	5.5以上

本学の当該入学試験日と該当する各種資格試験の実施日を基準として過去3年以内に取得したもの

一般入試

		英語	国語	選択科目*	満点			
一般入試	A日程・B日程 同一試験問題	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	100点 (マーク式)	100点 (マーク式) <small>ただし数学のみ 記述式</small>	300点	3科目の総合点で合格判定します。
			高得点科目重視方式	200点 (マーク式) <small>高得点科目が「英語」だった場合</small>	100点 (マーク式)	100点 (マーク式) <small>ただし数学のみ 記述式</small>	400点	英語・国語・選択科目のうち高得点科目1つの点数を2倍に換算し、残り2科目の点数を加算した総合点で合格判定します。 3科目(英語・国語・選択科目)のうち高得点科目1つの点数を自動的に2倍換算(200点)
	C日程 同一試験問題	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	100点 (マーク式)		200点	2科目の総合点で合格判定します。
			高得点科目重視方式	100点 (マーク式)	200点 (マーク式) <small>高得点科目が「国語」だった場合</small>		300点	英語と国語のうち高得点科目1つの点数を2倍に換算し、残り1科目の点数を加算した総合点で合格判定します。 2科目(英語・国語)のうち高得点科目1つの点数を自動的に2倍換算(200点)

*選択科目は「日本史」「世界史」「政治・経済」「数学」から1科目選択。ただし「政治・経済」はA日程のみ選択可。

センター試験利用入試

		大学入試センター試験					本学独自試験	満点	
		外国語	国語	地理歴史・公民	数学	理科	英語		
センター試験利用入試	前期募集	3教科型	100点 <small>*2</small>	100点	高得点1科目100点			300点	大学入試センター試験の成績のみで合格判定します。
	中期募集	英語重視 一般入試併用型	100点				200点 (マーク式) <small>一般入試(B日程) と同一問題</small>	300点	本学独自試験の英語の点数に、大学入試センター試験の外国語の点数を加算した総合点で合格判定します。
		4教科型	200点	100点	高得点1科目 100点	高得点1科目 100点		500点	大学入試センター試験の成績のみで合格判定します。
	後期募集	3教科型	100点	100点	高得点1科目100点			300点	大学入試センター試験の成績のみで合格判定します。

*2 センター試験利用入試(前期募集)において、英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、大学入試センター試験の「外国語」の「英語」を「満点」に換算し、合格を判定します。対象とする資格・検定試験、及び基準スコアは、右表いずれかを保有する者。

英語の資格・検定試験	「英語」を「満点」に換算するスコア
実用英語技能検定(英検)	準1級以上
TOEFL iBT®	70点以上
TOEIC® & TOEIC® S&W ※	960点以上
GTEC for STUDENTS	720点以上
GTEC CBT	1070点以上
IELTS™	5.5以上
TEAP ※	280点以上

* TOEIC® とTEAPは、4技能すべてを受験した場合の点数のみとする(2技能・3技能のみの受験では不可)

本学の当該入学試験出願期間の最終日と該当する各種資格試験の実施日を基準として過去3年以内に取得したもの

試験方式				教科・科目(試験科目等の内容)		解答方法	時間	
公募推薦入試	2教科型	文系型	スタンダード方式	同一試験問題	調査書	高等学校における学習成績(全体の評定平均値)の10倍※1	—	—
			高得点科目重視方式	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分	
			2科目方式	国語	国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分	
	学部独自推薦入試	英語型	英語	英語※1	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分	
			プレゼンテーション	英語によるプレゼンテーション(詳細は下記を参照)	—	約10分		
		国際文化化学科グローバルスタディーズ学科	小論文	小論文	記述式	60分		
一般入試	A日程・B日程	文系型	スタンダード方式	同一試験問題	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分
			高得点科目重視方式	国語	国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分	
			選択科目	「日本史B」「世界史B」「政治・経済」「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」から1科目選択 ※数学Bは「数列」「ベクトル」「(政治・経済)はA日程のみ選択可」	マーク式ただし「数学」のみ記述式	60分		
C日程	文系型	スタンダード方式	同一試験問題	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分	
		高得点科目重視方式	国語	国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分		

センター試験利用入試※2	前期募集	3教科型	大学入試センター試験科目	3教科3科目	外国語	※2 「英語(「英語リスニング」を含む)」「フランス語」「中国語」「韓国語」	から1科目
					国語	「国語(近代以降の文章)」	
					地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	
					公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
					数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」※3	から高得点1科目
					理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」ただし、基礎を付した科目については基礎を付した科目2科目の合計を1科目の得点として取り扱う。	
	中期募集	4教科型	大学入試センター試験科目	4教科4科目	外国語	「英語(「英語リスニング」を含む)」	
					国語	「国語(近代以降の文章)」	
					地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	から高得点1科目
					公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	
					数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」	から高得点1科目
					理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」ただし、基礎を付した科目については基礎を付した科目2科目の合計を1科目の得点として取り扱う。	
後期募集	3教科型	大学入試センター試験科目	3教科3科目	外国語	「英語(「英語リスニング」を含む)」		
				国語	「国語(近代以降の文章と古文または漢文)」		
				地理歴史	「世界史B」「日本史B」「地理B」		
				公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	から高得点1科目	
				数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」※3		

- ◎調査書について
 ※1 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者および大学入学資格検定合格者の学習成績(全体の評定平均値)は一律3.5とし、その10倍の35点を加算します(文系型2科目方式を除く)。
 ◎センター試験利用入試科目について
 ※2 大学入試センター試験の各教科・科目の配点については、得点を換算します。上記に指定している教科・科目数を超えて選択受験した場合は、高得点の順に指定数の教科・科目を合否判定に使用します。ただし、「外国語(英語)」は「筆記」(200点満点)と「英語リスニング」(50点満点)の合計得点(250点満点)を(前期募集)(中期募集・英語重視一般入試併用型)(後期募集)においては100点満点に、(中期募集・4教科型)においては200点満点に換算します。(前期募集)においては「フランス語」「中国語」「韓国語」(200点満点)は100点満点に換算します。また、(後期募集)においては国語は「国語(近代以降の文章と古文または漢文)」(150点満点)を100点満点に換算します。
 ※3 「簿記・会計」を選択解答できる者は、高等学校の職業教育を主とする学科等において「簿記・会計」を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校の総合学科および職業教育を主とする学科等において「情報に関する科目」を履修した者に限ります。
 ◎英語の資格・検定試験の活用について
 ※1 英語型の国際文化化学科グローバルスタディーズ学科において、英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については「英語によるプレゼンテーション」のみの受験とし「英語」を「満点」に換算し、合否判定します(P.39参照)。
 ※2 英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、大学入試センター試験の「外国語」の「英語」を「満点」に換算し合否判定します(P.39参照)。

学部独自推薦入試(英語型)

試験内容	国際文化化学科 英語によるプレゼンテーション	グローバルスタディーズ学科 英語によるプレゼンテーション
指定されたテーマについてエッセーを書き、出願時に提出してもらいます。出願時に提出した「エッセー」および志望動機に関する英語でのプレゼンテーション(約10分(質疑応答を含む)個人面接)、はじめに、出願時に提出した「エッセー」及び志望動機について英語でプレゼンテーションしていただき、その後、質疑応答については、基本的に英語で行います(必要に応じて日本語で質問する場合があります)。注:エッセー自体は採点対象としません。プレゼンテーション室へはエッセーを含め、一切の持ち込みは不可とします。エッセーについては、以下の形式を予定しています。 ①文字数:200~400 words ②様式:任意(A4判縦・横書き)	志望動機及び試験当日に与えるテーマに関する英語でのプレゼンテーション(約10分(質疑応答を含む)個人面接)。なお、質疑応答については、基本的に英語で行います(必要に応じて日本語で質問する場合があります)。注:持ち込みは一切不可とします。 ・今起こっている様々な国際的事象について関心を持ち、自分なりの考えを英語で述べられるかについて、プレゼンテーション内容とその様子を総合的に判断します。 ・事前に用意した内容を述べるだけでなく、柔軟な受け答えや臨機応変な対応を評価します。	

併願方法について

受験料優遇制度が適用されます。詳しくはP.10をご覧ください。

1日に複数出願できます。1日(1回)の試験で複数の合否判定を受けて、合格のチャンスを広げよう!

●試験日が異なれば、学部(学科・専攻)および入試方式を問わず出願できます。

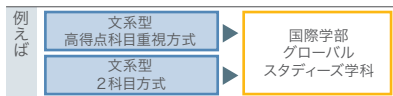
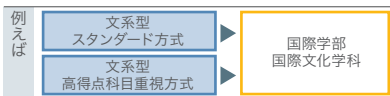
公募推薦入試(2教科型) ※専願入試ではありません。一般入試、センター試験利用入試へも出願できます。

1つの学部(学科)に2出願する場合

同一試験日において、**文系型**の2つの入試方式を使い国際学部の1学科に出願できます。

文系型の2つの入試方式を選択

- スタンダード方式
- 高得点科目重視方式
- 2科目方式



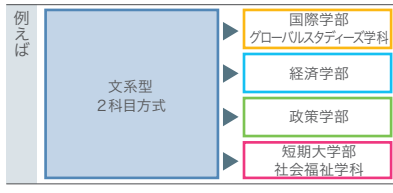
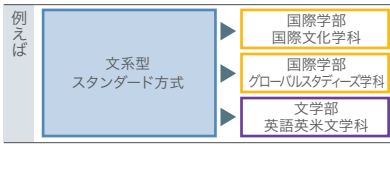
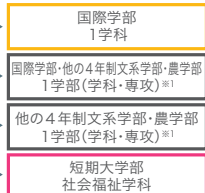
●2教科型(11/25)と英語型または専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入試(11/26)の両方に同時に出願できます。

複数の学部(学科・専攻)に出願する場合(4年制文系型対象学部・学科に最大3出願、短期大学部に1出願可能)

同一試験日において、**文系型**の1つの入試方式を使い国際学部の1学科と国際学部の異なる学科または他の4年制文系学部・農学部・短期大学部※1に出願できます(最大4出願可能)。

文系型の1つの入試方式を選択

- スタンダード方式
- 高得点科目重視方式
- 2科目方式



※1 対象学部・学科: 文学部(全学科・専攻)・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(1学科)・社会学部(全学科)・農学部(資源生物科学科・食料農業システム学科)・短期大学部(社会福祉学科)。ただし農学部資源生物科学科は文系型スタンダード方式のみ。

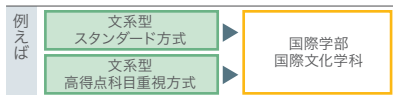
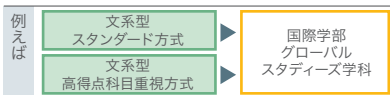
一般入試(A日程・B日程・C日程)

1つの学部(学科)に2出願する場合

同一試験日において、**文系型**の2つの入試方式を使い国際学部の1学科に出願できます。

文系型の2つの入試方式を選択

- スタンダード方式
- 高得点科目重視方式



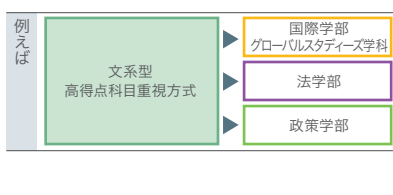
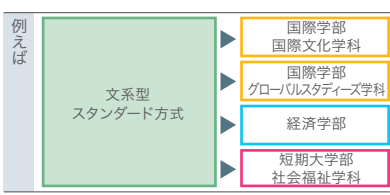
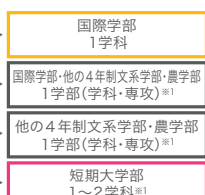
複数の学部(学科・専攻)に出願する場合(4年制文系型対象学部・学科に最大3出願、短期大学部に最大2出願可能)

同一試験日において、**文系型**の1つの入試方式を使い国際学部の1学科と国際学部の異なる学科または他の4年制文系学部・農学部・短期大学部※1に出願できます(最大5出願可能)。

文系型の1つの入試方式を選択

- スタンダード方式
- 高得点科目重視方式

注:短期大学部と併願する場合は、スタンダード方式のみの出願となります。

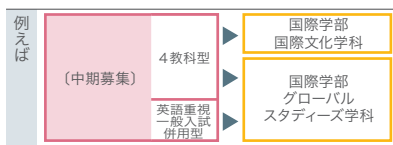
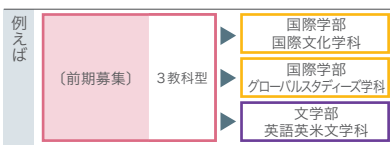
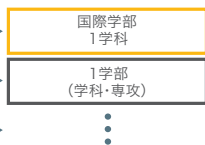
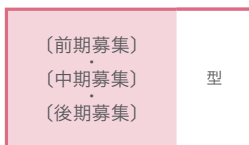


※1 対象学部・学科: (A日程) 文学部(全学科・専攻)・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(1学科)・社会学部(全学科)・農学部(植物生命科学科・資源生物科学科・食料農業システム学科)・短期大学部(社会福祉学科) (B日程) 文学部(全学科・専攻)・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(1学科)・社会学部(全学科)・農学部(食料農業システム学科)・短期大学部(全学科) (C日程) 文学部(全学科・専攻)・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(1学科)・社会学部(全学科)・農学部(食料農業システム学科)・短期大学部(社会福祉学科)

センター試験利用入試(前期募集・中期募集・後期募集)

複数出願する場合

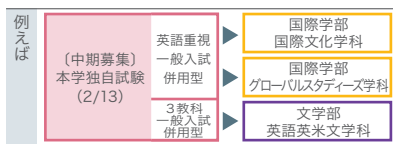
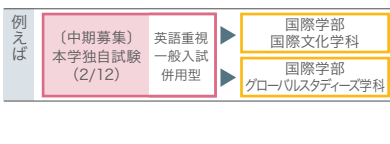
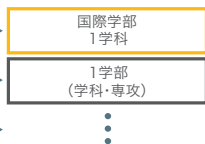
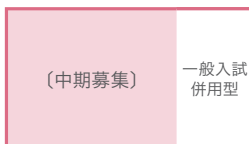
同一募集区分において、同一学部の複数の型、および複数の学部(学科・専攻)に出願できます。



センター試験利用入試(中期募集) 一般入試併用型

複数出願する場合

同一試験日(本学独自試験)において、複数の学部(学科・専攻)に出願できます。



一般入試(B日程) & センター試験利用入試(中期募集) 一般入試併用型

一般入試(B日程)とセンター試験利用入試(中期募集) 一般入試併用型の両方に出願する場合

同一試験日(本学独自試験)において、複数の学部(学科・専攻)に出願できます。

